

## 「新たな視点から昭和村の魅力を発信する」

＜大規模養蚕民家と集落景観を次世代に継承するためにーその役割を考える＞

理事長 星 和彦

今年度は、設立総会から数えて、10 回目にあたる節目の研究集会です。再び、群馬県利根郡昭和村で開催致します。今回は、私たちが 2004、2005 年にトヨタ財団研究助成「特定課題 近代化とくらしの再発見：わたしたちが見つかる地域の歴史」で行った調査の成果発表を兼ねて行います。成果発表は、パネル展示と講演・シンポジウムを行います。

今回のシンポジウムは、大社 充さん（エルダー旅倶楽部主催・京大アメリカン・フットボール部の QB として全国初制覇）、利根川治夫さん（ふるさと回帰支援センター）、トヨタ財団から真島俊一さん（TEM 研究所）と加藤秀光昭和村長、根岸秀樹前昭和村商工会事務局長をお迎えします。パネラーの広い視野からのお話しは、昭和村の歴史資産を始めとした地域資産を有効に活かしたまちづくりのアイデアの宝庫であると思います。そこから見出された新たな昭和村の魅力は、多くの人たちを誘い、コミュニティが拡がり、さらに新しい昭和村を生みだして行くでしょう。

前回の 2006 年度研究集会では「地域文化をまもり、地域で生きる」をテーマに、都会から農山村に移り住み、地域文化をまもっている北川洋さん、小美濃厚夫さん、日本ナショナルトラストで全国の歴史的景観の保全に尽力されてきました米山淳一さんをお招きして議論をしました。

今日では、昭和村の養蚕民家や村落景観の素晴らしさは村民の方々のもとより、多くの人たちが認めるところとなっています。私たちは、何としても昭和村の歴史資産を次世代に継承するため、出来る限りのお手伝いをしたいと考えています。現在、国登録文化財調査・申請活動を行っています。

さらに、私たちは、昭和村全域が人・歴史・生活・農業・自然環境を統合した「昭和村どこでも博物館（エコミュージアム）」となって、新しいまちづくりの先駆となることを夢見ています。

21 日（土）は、RAC 定例総会を群馬県庁昭和庁舎で行った後、県庁前からマイクロバスで昭和村へ向かい、二時間程度見学を行います。夕食ならびに情報交換会の後、毎年恒例の「夜なベシンポジウム」も宿舎で開催します。気楽に、膝をつき合わせて議論を沸騰させたく思っています。22 日（日）は、午前中は大社さんと利根川さんの基調講演と、午後は、頂いたお話しをもとにシンポジウムを行います。是非、ご参加下さい。

成果発表のパネルは、公民館のホールで 20 日（金）から一週間展示いたします。また、今回の研究集会の成果を含め、HP 上で皆様にお知らせする予定です。



主催：NPO 法人 街・建築・文化再生集団

RAC 前橋事務所 担当：中村

TEL 027-210-2066 FAX 027-235-0643

e-mail [act@npo-rac.org](mailto:act@npo-rac.org)

URL <http://npo-rac.org>

協力：NPO 法人群馬ふるさと回帰支援センター

後援（予定）：昭和村・群馬県・トヨタ財団

NPO 法人グローバルキャンパス

NPO 法人ふるさと回帰支援センター

## ご案内

1. 日程 平成 20 年 6 月 21 日（土）22（日）
2. 会場 総会：群馬県庁昭和庁舎 24 会議室  
見学会：昭和村内  
情報交換会：群馬県利根郡昭和村大字川額 昭和の森山荘  
研究集会・シンポジウム・パネル展示：昭和村公民館

### 3. スケジュール

#### 6 月 21 日（土）

##### 総会

12:45～13:00 受付

13:00～13:45 2008 年度 R A C 総会

##### 見学会（マイクロバスで廻ります）

13:45 受付開始 集合場所：群馬県庁昭和庁舎玄関前

14:00 群馬県庁出発

15:00～17:30 昭和村内見学

18:30～22:00 夕食と情報交換会・夜なベシンポジウム  
会場：昭和の森山荘食堂

#### 6 月 22 日（日）

##### 研究集会：昭和村公民館

9:00～10:00 展示パネル説明

9:30～ 9:50 受付

9:50～10:00 開会挨拶

10:00～10:50 「新たな視点から昭和村の魅力を発信する」

基調講演：大社 充氏（エルダー旅倶楽部主宰）

『地域資源を活用したまちづくりと集客交流サービス』

11:00～11:50 基調講演：利根川治夫氏（ふるさと回帰支援センター主任研究員）

『古民家群の存在と眺望景観が抜群な昭和村の魅力

ーふるさと回帰運動との係わりに触れてー』

12:00～13:00 昼食

13:00～13:20 受付

13:20～13:30 午後の部開会（12:00～この間展示パネルの説明）

13:30～15:00 シンポジウム

パネラー

大社 充氏

利根川治夫氏

真島 俊一氏（TEM 研究所・トヨタ財団研究助成団体審査委員）

加藤 秀光氏（昭和村長）

根岸 秀樹氏（前昭和村商工会事務局長）

星 和彦（RAC 理事長・前橋工科大学教授）

コーディネーター

後藤 治（RAC 理事・工学院大学教授）

15:00～15:30 質疑・会場との交換

15:30～15:50 総括 宮澤 智士（RAC 代表顧問・長岡造形大学名誉教授）

15:50～15:55 閉会の挨拶

前橋からマイクロバスで参加の方は前橋までお送りします。

4. **参加費（見学会・宿泊等）**：別添参加申込書でお申し込み下さい。
- ・21日見学会参加　： 2,000円（資料代・保険代）(村民は無料、学生は1,000円)
  - ・シンポジウム参加　： 1,000円（昭和村住民は無料、学生は500円)
  - ・22日昼食　　　　　： 700円
  - ・宿泊（二食付き）　： 8,000円
  - ・情報交換会　　　　： 2,000円
- 情報交換会・夜なベシンポジウムには飲み物と肴が付きます。
- ・宿泊所：昭和村大字川額 昭和の森山荘 TEL 0278-24-7173 FAX 0278-50-3001

5. **問い合わせ先**

NPO法人 **街・建築・文化再生集団** (RAC)

〒371-0035 前橋市岩神町二丁目7-5 RAC前橋事務所

TEL 027-210-2066 FAX 027-235-0643 (中村)

e-mail [act@npo-rac.org](mailto:act@npo-rac.org) URL <http://npo-rac.org>